

大泉

日本語の乱れ

校長 佐々木 秀之

暦の上ではもうすぐ啓蟄を迎えようとしていますが、都内の学校ではまだインフルエンザによる学級閉鎖をしている学校もあるようです。寒さも緩むとともに、体調管理については気も緩む頃ですが、年度未まで引き続きご家庭での協力をよろしくお願いいたします。

さて最近、「日本語の乱れ」に関する話題をよく耳にします。「ら抜き言葉」「若者言葉」「ギャル語」「バイト敬語」など、創られた日本語が数多く存在しています。例えば、「ご注文はこちらでよろしかったでしょうか?」「その仕事はぜひ私にやらせてください」「大学に行きたいと考えてます」「出張、ご苦労様でした」「私には役不足なので、そのような大きな仕事は辞退します」など。

これらの誤った日本語の使い方には、一つは「言葉を知らないこと」、もう一つは「ていねいすぎる」と「の二つの原因がある」と言われています。

「言葉を知らないこと」については、上の文の「考えてます」は「い抜き言葉」。「ご苦労様」とは本来、目上の人が苦労をかけた人をねぎらう言

< 発行 >
練馬区立大泉小学校

< 所在地 >
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



言葉。「役不足」とは、その人の力量に比べて、役目が軽すぎることを意味します。これらは言葉を知らないことが原因と考えられます。

「ていねいすぎる」と「の二つについては、」よろしかったでしようか?」「という言葉遣いは、レストランなどで店員が注文内容を復唱する際によく聞かれますが、ただしくは「よろしいでしようか?」と尋ねるべきです。

また、「やらせてください」というのは、「さ」が余分で、「やらせてください」が正解ですが、ていねいにしようと思ふ余計な言葉が加わってしまっています。

明治前期の旧制高等学校や大学の男子生徒は外国語や漢語(「僕」「君」「失敬」など)、「したまえ」など「書生言葉」と呼ばれる特徴的な仲間内言葉を用い、のちに堅く気取った男性語の原型となっています。古くは清少納言の『枕草子』にも若者の言葉の乱れを嘆く一節があるなど、日本語の乱れは現代に始まったことではありません。

言葉は人と人がコミュニケーションを図るためのツールです。自然を表す言葉が多いといわれ、相手に敬意を示す言葉を使い分ける正しい日本語を知った上で、相手に不快感を与えない言葉遣いをしたいものです。

3月の行事予定

- 1日(金) 安全指導
保護者会(34)
- 4日(月) 特別時程5時間授業
巢立ちの会
- 5日(火) 委員会活動
5時間授業(34)
- 6日(水) 避難訓練
地域班集会
地域班下校
- 7日(木) 卒業遠足(五)
- 9日(土) 金管バンド定期演奏会
- 13日(水) 特別時程(5時間授業)
- 14日(木) 6時間授業(456)
- 15日(金) 大掃除
保護者会(五)
- 18日(月) 卒業式練習(6)
- 19日(火) 卒業式練習(56)
- 20日(火) 卒業式練習(56)
特別時程
給食終
- 21日(木) 春分の日
- 22日(金) 修了式
卒業式予行
- 25日(月) 卒業式
- 26日(火) 春季休業日始



《3月の生活目標》 「身の回りの整理整頓を しっかりとしましょう」

今月の目標は「身の回りの整理整頓をしっかりとしましょう」です。いよいよ3月になりました。3月は学年のまとめと進級・進学に向けての準備の時期でもあります。身の回りを整理整頓し、次のステップに気持ちよく進めるようにしましょう。

身の回りが煩雑になっていると、集中して学習に取り組むことができず、注意散漫になってしまいます。また、身の回りの乱れは、心の乱れにもつながってしまいます。反対に整理整頓されていると、やる気が出たり、集中して取り組むことができたりします。身の回りのものを分類・整理したり取捨選択することは学習環境にもつながっていきます。

気持ちよく学習に取り組むために、学習道具を大切に扱い、整理整頓を心がけましょう。さらに、自分の回りをきれいにしておくこと、他の人も気持ちよく過ごすことができます。

整理整頓がどうしても苦手という人がいるでしょう。そういう人はまず、「使った物は必ず元に戻す」「物の住所(しまう場所)を決めておく」「片付ける時間(片付けタイム)を決める」などのルールを決めたり、片付けが楽しくなるような工夫をしたりして習慣づけるようにしてみましょう。

(染谷昌男)